

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 27 年 6 月 15 日現在

機関番号：32689

研究種目：基盤研究(A)

研究期間：2010～2014

課題番号：22243029

研究課題名(和文)多様化する日本の企業統治の再設計と経営戦略：特性・パフォーマンスの解明と国際発信

研究課題名(英文) Redesigning the Diversified Corporate Governance in Japan: Understanding their Characteristics and Performance

研究代表者

宮島 英昭 (MIYAJIMA, Hideaki)

早稲田大学・商学大学院・教授

研究者番号：60182028

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 35,000,000円

研究成果の概要(和文)：本研究の目的は、現代日本の企業統治を解明する新たな理論、実証的枠組みを構築し、海外共同研究者と連携した国際比較を通じて、その成果を内外に発信する点にあった。

具体的な課題は、(1)平成不況と世界金融危機を経た日本の企業統治の特性理解と再設計(2)経営戦略を考慮した企業統治とパフォーマンスの関係の解明である。株式所有構造、取締役制度の決定要因とそのパフォーマンス効果、統治制度と事業ポートフォリオ・内部組織との関係、企業統治の企業行動への影響の分析に焦点を合わせた。その成果は、邦文単行本2冊、英文単行本1冊、査読付き英文誌を含む論文および共著論文計49本の公刊、38回の学会報告に結実した。

研究成果の概要(英文)：This project aimed at a comprehensive analysis on the changing corporate governance in Japan by constructing new theoretical and empirical framework. The first task was to understand the trajectories of corporate governance in Japan after the long stagnation and Lehman crisis. The second task was to examine the relationship between the corporate governance arrangement and corporate performance.

We examined the determinants of ownership and board structures and their impact on corporate performance. We also clarified the relationship between corporate governance arrangement, business portfolio and organizations. Furthermore, we tested the influence of corporate governance arrangement on corporate policies such as R&D, financial decision and employment adjustment. Our five years intensive efforts resulted in 2 books in Japanese and 1 book in English, 49 papers including peer reviewed English academic journal articles and 38 conference presentations including international conference.

研究分野：社会科学

キーワード：コーポレート・ファイナンス 企業統治 内部組織 所有構造 市場競争

1. 研究開始当初の背景

日本の企業統治は、国際化、規制緩和、IT革命の進展などの外部環境の急激な変化を背景として、1997年の銀行危機以降、著しく多様化した。従来型の「日本企業論」が説明力を大きく低下させる反面、米英における企業理論・実証研究も日本企業の実態に当てはまるとは言い難く、有効な政策的指針を提示していない。本研究の目的は、現代日本の企業統治を解明する新たな理論、実証的枠組みを構築し、海外の共同研究者と密接に連携した国際比較を通じて、その成果を内外に発信することにあった。

2. 研究の目的

具体的な研究課題は、相互に関連する以下の2点にあった。

- (1) 平成(複合)不況と世界金融危機を経た日本の企業統治の特性理解と再設計。
- (2) 経営戦略(ビジネスモデル)を考慮した企業統治と企業パフォーマンスの関係の解明。

3. 研究の方法

1) 研究体制

本研究プロジェクトの研究代表者である宮島の統括のもと、2チームに分かれて研究を行った。(1)「日本の企業統治の多様化と世界経済危機後の企業統治の再設計」では、蟻川がサブリリーダーとしてチームの統括に当たり、(2)「企業統治と経営戦略」では、久保がサブリリーダーを務め、分析を進めた。研究の一部は国際共同研究であり、研究代表者・分担者は、それぞれこれまで共同研究を続けてきた海外研究協力者と密接な連携をとって研究を実施した。具体的には、所有構造の国際比較については、宮島がJulian Franks(London Business School)、Colin Mayer(Oxford University)らと共同研究を実施した。宮島は、中村政男(University of British Columbia)、新田敬祐(ニッセイ基礎研究所)と所有構造の進化に関する分析に当たった。蟻川は、Gael Imad'eddine(University of Lille)と新興企業の共同研究を進めた。広田真一は、河村耕平(University of Edinburgh)と企業・銀行関係の分析に当たった。

2) データの構築

本研究チームは、これまでの分析で多くの変数のデータを蓄積してきたが、本研究期間を通じて、これを最近までアップデートし、継続的にデータの構築作業を進めた。整備・構築されたデータは、企業の財務データおよび株式市場における業績のデータ、株式所有構造、海外機関投資家の保有比率の明細、取締役会の構成、報酬構造などの企業統治制度に関する変数、M&A、R&D、IPO、財務選択、持ち株会社の選択、企業内部の権限の配分などの変数である。

4. 研究成果(論文名・掲載雑誌等は、事項5参照)

1) 株式所有構造の国際比較

宮島がFranks、Mayerと進めてきた日本企業の所有構造に関する成果は、NBERにおける報告を経て、ファイナンス分野のトップジャーナ

ルReview of Financial Studies誌に掲載された。同論文は、Institutions of trustという新たな概念を通じて所有構造の進化を説明した点に重要な意義がある。また、株式所有構造の決定要因とその効果については、宮島・新田[2011]、宮島・保田[2015]、Miyajima, Hoda, and Ogawa[2015]などの成果を生んだ。

2) 取締役会

研究プロジェクト実施中に、日本企業の取締役会改革の政策的重要性が高まったため、取締役会の決定要因についての分析を精力的に進めた。齋藤[2011]はそうした分析の先駆的なものであり、その後、引証されることとなった。また、宮島・小川[2012]は、外国人投資家の増加が取締役会構成の選択に与える影響を明示的に考慮して分析を進めた。また、齋藤[2015]は、取締役会構成と監査役会構成の決定要因の分析を進め、『フィナンシャル・レビュー』誌において公刊した。

さらに、宮島は、齋藤、小川亮(早稲田大学大学院)とともに、RIETIと協力して、企業統治のアンケート調査を進め、その成果は宮島他[2013]として公刊された。

3) 企業統治と企業行動の関係

企業統治の特性が、企業行動やビジネスモデルの選択にいかなる影響を与えたかは、本プロジェクトの主要な課題であった。この点に関して、蟻川・河西・宮島[2011]は、R&Dと企業統治の関係を解明した成果である。蟻川は、Imad'eddinとともに、新興企業の株式所有構造の時系列的な変化とそれを促す要因、ならびにそれが企業行動に与える影響について、国際比較を視野に入れて検討した(Arikawa and Imad'eddin[2010])。また、状態依存型ガバナンスの再検討では、広田が、BIS規制、金融危機のような銀行自体の財務状況に対する変化が貸出行動に与える影響を理論的に検討し、その枠組みに基づく実証分析に着手し、広田[2011]を公表した。

4) 企業集団・内部資本市場

上場子会社が企業統治面で問題があるかについては、宍戸・宮島・新田[2010]、宮島・新田・宍戸[2011]がこの点を解明し、その結果は多くの注目を集め、その後スタンダードな分析として定着することとなった。また、青木と宮島は、企業の分権化・集権化に関する分析を試み、その成果は英文誌Benchmarkingに公刊された(Aoki and Miyajima[2014])。さらに、宮島は、新田、中村の協力を得て、企業集団の役割の再検討を試み、草稿を作成した。

5) 成果発信活動

本研究プロジェクトの以上の具体的な成果は、さらに、論文集、単行本の形をとった。株式所有構造、取締役会構成などのデータを用いて、日本企業の新たな企業統治構造がどのように進化したかの解明を課題とした本プロジェクトの包括的な分析の最初の成果として、宮島編『日本の企業統治』(2011, 東洋経済新報社)所収の論文として公刊された。また、本プロジェクトに関連した、研究分担者の著作としては、経営者の交代と報酬制度に焦点を当てた久保[2011]、さらに、株主主権を超えた日本企業のガバナンスの在り方に関する理論的・実証的成果である広田[2013]がある。同書は、本研究の援助を得て、英文書

Hirota[2014]に結実した。また、研究代表者は、『フィナンシャル・レビュー』(特集「コーポレート・ガバナンス」)(財務省財務総合政策研究所)の編集に当たった。さらに、宮島は、海外のワークショップ、シンポジウムなどの機会を通じて、日本の企業統治制度の進化に関して海外発信を試みた。さらに、RIETIと協力して、本研究の成果を基礎に、ワークショップ、シンポジウムの開催にイニシアティブをとった。また、本プロジェクトの成果に基づき、日本企業の統治構造改革に関連する政策提言を、RIETI、日本経済新聞、一般経済誌などの媒体を通じて積極的に公表した。

5. 主な発表論文等

【雑誌論文】(計 27 件)

1. 宮島英昭・保田隆明、「株式所有構造と企業統治 - 機関投資家の増加は企業パフォーマンスを改善したのか」、*フィナンシャル・レビュー*、121号、pp.3-36、2015
2. 齋藤卓爾、「取締役会構成と監査役会構成の決定要因」、*フィナンシャル・レビュー*、121号、pp.37-52、2015
3. 宮島英昭、「企業統治改革の視点」、RIETI Special Report、2014
4. Hideaki Miyajima, "Perspectives for Corporate Governance Reform in Japan", RIETI Policy Update, 057, 2014
5. Julian Franks, Colin Mayer, Hideaki Miyajima, "The Ownership of Japanese Corporations in the 20th Century", *Review of Financial Studies*, Vol.27, No.9, pp.2580-2625, 査読有, 2014
6. 久保克行、「日本の経営者インセンティブとストック・オプション(日本私法学会シンポジウム資料 新株発行等・新株予約権発行の法規制をめぐる諸問題)」, *商事法務*、2041、pp.49-59、2014
7. 青木英孝、「グループ化の進展と子会社ガバナンス - 子会社への権限委譲とパフォーマンス - 」, *経営行動研究年報*、第23号、査読有、pp.66-71、2014
8. 青木英孝、「企業のガバナンス構造が経営戦略の変更に与える影響 - 多角化戦略の分析 - 」, *日本経営学会誌*、第34号、pp.37-50、査読有、2014
9. 宮島英昭、齋藤卓爾、胥鵬、田中亘、小川亮、「日本型コーポレート・ガバナンスはどこへ向かうのか[上][下]」、*旬刊商事法務*、No.2008、2009、pp.4-14、pp.12-21、2013
10. 宮島英昭、「日本企業の株式保有構造 歴史的進化と国際的特徴」、*旬刊商事法務*、No.2007、pp.17-29、2013
11. Hidetaka Aoki, Hino, Kenta, "Romance of Leadership and Evaluation of Organizational Failure", *Leadership & Organization Development Journal*, Volume 34, issue 4, pp.365-377, 査読有, 2013
12. 宮島英昭、小川亮、「日本企業の取締役会構成の変化をいかに理解するか」、*旬刊商事法務*、No.1973、pp.81-95、2012
13. 宮島英昭、「変貌する日本企業の所有構造をいかに理解するか 内外機関投資家の銘柄選択の分析を中心として」、*金融庁金融研究センター ディスカッションペーパー*、DP2011-11、pp.1-64、2012
14. Hidetaka Aoki, Hideaki Miyajima, "Benchmarking Business Unit Governance in Turbulent Times: The Case of Japanese Firms", *Benchmarking: An International Journal*, Vol.19 No.4/5, pp.548-566, 査読有, 2012
15. Hideaki Miyajima, "Institutional Change and its Economic Consequence in Japan: The bright and dark sides of hybridization", RIETI Discussion Paper, No.12-E-049, pp.1-43, 2012
16. 広田真一、「豊かな社会のコーポレートガバナンス」、*証券アナリストジャーナル*、Vol.50、No.5、pp.28~38、2012
17. Katsuyuki Kubo, Takuji Saito, "The effect of mergers on employment and wages: Evidence from Japan", *Journal of the Japanese and International Economies*, Volume 26, Issue 2, pp.263-284, 2012, 査読有
18. 齋藤卓爾、「立法事実と実証分析の利用: 取締役会の構成に関して」、*ソフトウエア研究*、第20号、pp.29-42、2012
19. 宮島英昭、「日本企業システムの変化をいかにとらえるか: 危機後の企業統治の再設計に向けて」、RIETI Discussion Paper、11、pp.1-62、2011
20. Yasuhiro Arikawa, Takuya Kawanishi, Hideaki Miyajima, "Debt, Ownership Structure, and R&D Investment: Evidence from Japan", RIETI Discussion Paper, No.11-E-013, pp.1-32, 2011
21. 広田真一、「企業の財務リスクとメインバンクの役割: 関係的契約アプローチ」、*早稲田商学*、431号、2011
22. 広田真一、「株主主権は望ましいか? 人的資本企業のモデル分析」、*現代ファイナンス*、No.29、pp.75-102、査読有、2011
23. 青木英孝、宮島英昭、「日本企業における事業組織のガバナンス 企業の境界と二層のエージェンシー問題の視角から」、RIETI Discussion Paper、10-J-057、pp.1-57、2010
24. 穴戸善一、新田敬祐、宮島英昭、「親子上場をめぐる議論に対する問題提起(上)(中)(下)」, *旬刊商事法務*、No.1898-1900、pp.1-9、pp.1-6、pp.35-46、2010
25. 宮島英昭、「役員報酬制度とコーポレート・ガバナンス」、*月刊監査役*、No.572、pp.94-107、2010
26. Shinichi Hirota, Katsuyuki Kubo, Hideaki Miyajima, Paul Hong, Young Won Park, "Corporate mission, corporate policies and business outcomes: evidence from Japan", *Management Decision*, 48 (7), pp.1134-1153, 査読有, 2010

27. Yasuhiro Arikawa, Gael Imad'Eddine, "Venture Capital Affiliation with Underwriters and the Underpricing of Initial Public Offerings in Japan", *Journal of Economics and Business*, 62, pp.502-516, 査読有, 2010

【学会発表】(計 38 件)

1. Hideaki Miyajima, "Does Ownership Really Matter? The Role of Foreign Investors on Corporate Governance in Japan", Workshop on Corporate Governance, University of Chulalongkorn, Bangkok, 2015/3/17
2. Hideaki Miyajima, Ryo Ogawa, "Does Ownership Really Matter? The Role of Foreign Investors on Corporate Governance in Japan", Reforming Financial and Employment Systems in Japan, East Asia, and Europe: Institutional Change, Corporate Diversity, and Economic Instability International Workshop, Vancouver, 2014/11/1
3. Hideaki Miyajima, "Does Ownership Really Matter? The Role of Foreign Investors on Corporate Governance in Japan", The Mitsubishi UFJ Foundation International Conference, International Productivity Center, Kanagawa, 2014/8/29
4. Hideaki Miyajima, "Ownership, Control and Commitment: the case of Japan since the late 20th century", EBHA Congress, Utrecht, 2014/8/22
5. Hideaki Miyajima, "Does ownership matter? The Causes and consequence of changing ownership structure in Japan under the Globalization", World Business History Conference, Frankfurt/Main, 2014/3/17
6. Shinichi Hirota, Jurgен Huber, Thomas Stockl, Shyam Sunder, "Short Investment Horizons, Higher Order Beliefs, and Difficulty of Backward Induction: Price Bubbles and Indeterminacy in Financial Markets", Experimental Finance Conference, Zurich, 2014/6/23
7. Yasuhiro Arikawa, Vikas Mehrotra, Raghavendra Rau, "Comparing the Financial Decision of Public and Private Firms: the effect of physical distance between firms and banks", Family Business Workshop, Bogota, Colombia, 2014/8/5
8. Yasuhiro Arikawa, Yosuke Mitsusada, "Ownership Structure, Information Disclosure and Stock Price", 2014 Asian Finance Association Annual Meeting, Bali, 査読有, 2014/6/24-27
9. 青木英孝, 「日本企業のグループ経営と事業ガバナンス: アンケート調査を用いた実証分析」, 国際戦略経営研究学会 第7回全国大会, 中央大学, 2014/9/14
10. 青木英孝, 「分権化とモニタリングは組織パフォーマンスにどう影響するのか?」, 組織学会 2014 年度研究発表大会, 北海道大学, 2014/6/22
11. 宮島英昭, 外松陽子, 「日本における持株会社の選挙状況とその要因」, 経営史学会 第 49 回全国大会, 龍谷大学, 2013/10/26
12. 宮島英昭, 「わが国の株式所有構造の変化とその帰結」, 日本私法学会 2013 年度大会, 京都産業大学, 2013/10/13
13. 宮島英昭, 「企業統治と経営分析: 所有構造・取締役会構成の決定と持株会社の選挙」, 日本経営分析学会 第 30 回年次大会, 立教大学, 2013/7/13
14. 宮島英昭, 外松陽子, 「日本企業はなぜ持株会社制度を採用したのか?」, 日本ファイナンス学会 第 21 回大会, 武蔵大学, 2013/6/2
15. Hideaki Miyajima, "The Ownership of Japanese Corporations in the 20th Century", Korea Economic Research Institute, Seoul, 2013/12/20
16. 久保克行, "State ownership, sovereign wealth fund, firm performance and value: empirical evidence from Vietnam", 大阪大学経済学研究会, 大阪大学, 2013/5/30
17. Katsuyuki Kubo, "Employment relationship and corporate governance: recent changes in Japan", Graduate School of Public Administration Workshop on Corporate Governance and Labor Market of Japan, Seoul, 2013/12/20
18. 青木英孝, 「企業のガバナンス構造は経営戦略の変更にどう影響するのか?」, 日本経営学会 第 87 回大会, 関西学院大学, 2013/9/6
19. 青木英孝, 「子会社に対する権限委譲・モニタリングとパフォーマンス」, 経営行動研究学会 第 23 回全国大会, 千葉商科大学, 2013/8/10
20. 宮島英昭, 「銀行危機のインパクト: 企業統治構造のハイブリッド化と企業行動の変容」, 経営史学会 第 48 回全国大会, 明治大学, 2012/11/4
21. Hideaki Miyajima, "Japanese-type Firms' Adjustment during and after the Global Financial Crisis: A Comparative Perspective", The Annual Convention of the Korean Association of Japanese Studies, Seoul, 2012/11/24
22. Yasuhiro Arikawa, Kazutaka Takechi, "In Search of Synergy Effects: Mergers and Productivity", 2012 Asia Meeting of the Econometric Society, Delhi, 2012/12/22
23. Hidetaka Aoki, Hino Kenta, "Subsidiary Governance in Japan", International Federation of Scholarly Associations of Management (IFSAM) 11th World Congress, Limerick, Ireland, 2012/6/28
24. 宮島英昭, 「親子上場の経済分析: 銀行危機以降を中心にして」, 経営史学会

- 第 47 回全国大会、九州大学 箱崎文系
キャンパス、2011/10/15
25. 宮島英昭、片倉陽子、「持株会社制度の機能と効果：内部組織再編手法としての持株会社制採用を中心に」、日本ファイナンス学会 第 19 回大会、早稲田大学、2011/5/14-15
 26. Hideaki Miyajima, "Institutional Change and Economic Decline in Japan: A Consequence of Hybridization?", International Economic Association Sixteenth World Congress, Beijing, 2011/7/7
 27. Hideaki Miyajima, "Is Institutional Changes responsible for Economic Decline in Japan?: The Results of Hybridization", SASE 23rd Annual Conference, Madrid, 2011/6/23
 28. Hideaki Miyajima, "Is institutional change responsible for economic decline in Japan? The results of hybridization", The Varieties-of-Capitalism Revisited - Japan and the United Kingdom International Workshop, Sheffield, U.K., 2011/2/24-25
 29. Katsuyuki Kubo, "The Effect of Mergers on Employment and Wages: Evidence from Japan", SASE 23rd Annual Conference, Madrid, 2011/6/23
 30. Yasuhiro Arikawa, Kazutaka Takechi, "In Search of Synergy Effects", 2011 Asian FA Annual Meeting, Macao, 2011/7/11
 31. 青木英孝、「事業ポートフォリオの変容と事業組織のガバナンス」、日本経営学会 第 85 回大会、甲南大学、2011/9/9
 32. 齋藤卓爾、"The Evolution of Japanese Corporate Governance and Turnover of Company President", 日本ファイナンス学会 第 19 回大会、早稲田大学、2011/5/14
 33. 蟻川靖浩、河西卓弥、宮島英昭、"Debt, Ownership Structure, and R&D Investment", 日本経済学会秋季大会、関西学院大学、2010/9/8
 34. 宮島英昭、「親子上場の実態と上場子会社の効率性」、日本ファイナンス学会 第 18 回大会、上智大学、2010/5/22
 35. Shinichi Hirota, Kumi Suzuki, Daisuke Udagawa, "Rents Determine Real Estate Prices, but the Reverse is also True: Evidence from Laboratory Markets", 日本経済学会 秋季大会、関西学院大学、2010/9/20
 36. 広田真一、「日本企業は独立取締役に何を期待しているか？実証分析」、日本ファイナンス学会第 18 回大会、上智大学、2010/5/22
 37. 広田真一、「日本の大企業の資金調達」、日本金融学会 春季大会、中央大学、2010/5/16
 38. 齋藤卓爾、"Determinants of Board Composition when Managers Control Director Selection: Evidence from Japan", 日本ファイナンス学会、上智

大学、2010/5/22

【図書】(計 26 件) *は単行本、編著書

1. * 宮島英昭、清水真人、河西卓弥、NTT 出版、監訳：ファーム・コミットメント信頼できる株式会社をつくる、335、2014
2. Hideaki Miyajima, Edward Elgar, "The diversification of corporate governance arrangement: ownership structure and the board of directors", Zenichi Shishido ed., Enterprise Law: Contracts, Markets, and Laws in the US and Japan, pp.267-274, 2014
3. Hideaki Miyajima, Yul Sohn, California University Press, "Moving toward a Hybrid System in Japan: The Case of Corporate Governance Reform", Hong Yung Lee ed., A Comparative Study of East Asian Capitalism, pp.137-160, 2014
4. * Shinichi Hirota, Routledge, Corporate Finance and Governance in Stakeholder Society: Beyond Shareholder Capitalism, 272, 2014
5. Katsuyuki Kubo, Oxford University Press, "Japan: Limits to Investment Fund Activity", Gospel, H., Pendleton, A., and Vistols, S. eds., Financialization, New Investment Funds, and Labour An International Comparison, pp.290-312, 2014
6. * 広田真一、東洋経済新報社、株主主権を超えて：ステークホルダー型企業の理論と実証、338、2012
7. Katsuyuki Kubo, Edward Elgar Pub, "Presidents' compensation in Japan", Randall S. Thomas, Jennifer G. Hill eds., Research Handbook on Executive Pay (Research Handbooks in Corporate Law and Governance), pp.369-386, 2012
8. 蟻川靖浩、東洋経済新報社、「コーポレートガバナンスとリスク・マネジメント：解説」、吉野孝監修、蟻川靖浩、浦田秀次郎、谷内正太郎、柳井俊二編著：変容するアジアと日米関係、pp.161-171、2012
9. 青木英孝、千倉書房、「事業ポートフォリオの変容と事業組織のガバナンス」、日本経営学会編：リーマンショック後の企業経営と経営学、pp.160-161、2012
10. * 宮島英昭、東洋経済新報社、日本の企業統治：その再設計と競争力の回復に向けて、438、2011
11. 橋本寿朗、長谷川信、宮島英昭、齋藤直、有斐閣アルマ、現代日本経済 第 3 版：戦後復興から金融危機後まで、474、2011
12. 宮島英昭、日本経済新聞出版社、「株式所有構造の多様化と法規制の課題の重層化」、穴戸善一編：「企業法」改革の論理、pp.313-326、2011
13. 宮島英昭、東洋経済新報社、「日本の企業統治の進化をいかにとらえるか」、宮島英昭編：日本の企業統治、pp.1-70、2011
14. 宮島英昭、新田敬祐、東洋経済新報社、「株式所有構造の多様性とその帰結」、

- 宮島英昭編：日本の企業統治、pp.105-149、2011
15. 青木英孝、宮島英昭、東洋経済新報社、「多角化・グローバル化・グループ化の進展と事業組織のガバナンス」、宮島英昭編：日本の企業統治、pp.245-288、2011
 16. 宮島英昭、新田敬祐、宍戸善一、東洋経済新報社、「親子上場の経済分析」、宮島英昭編：日本の企業統治、pp.289-337、2011
 17. 蟻川靖浩、河西卓弥、宮島英昭、東洋経済新報社、「R&D 投資と資金調達・所有構造」、宮島英昭編：日本の企業統治、pp.341-366、2011
 18. Hideaki Miyajima, KDI Press, "The Comparative Features and Economic Role of Mergers and Acquisitions in Japan", Chin Hee Hahn, Sang-Hyop Lee eds., Reforms for Korea's Sustained Growth, pp.345-388, 2011
 19. 広田真一、東洋経済新報社、「日本の大企業の資金調達：企業の存続確率最大化の観点から」、宮島英昭編：日本の企業統治、pp.367-408、2011
 20. 久保克行、東洋経済新報社、「配当政策と雇用調整」、宮島英昭編著：日本の企業統治 その再設計と競争力の回復に向けて、pp.409-438、2011
 21. Katsuyuki Kubo, H. Suzuki, Allen and Unwin, International and comparative employment relations 5th edition, 418, 2011
 22. 齋藤卓爾、東洋経済新報社、「日本企業による社外取締役の導入の決定要因とその効果」、宮島英昭編：日本の企業統治、pp.181-213、2011
 23. 宮島英昭、河西卓弥、ミネルヴァ書房、「金融システムと企業統治：日本型企業システムの多元的進化」、橋川武郎・久保文克編：講座・日本経営史、6巻、pp.105-156、2010
 24. Hideaki Miyajima, Shinya Kawamoto, "Business Groups in Prewar Japan: Historical Formation and Legacy", Asli M. Colpan, Takashi Hikino, James R. Lincoln eds., The Oxford Handbook of Business Groups (Oxford Handbooks in Business & Management), pp.97-126, 2010
 25. 久保克行、中央経済社、企業組織再編における労働者保護 企業買収・企業グループ再編と労使関係システム、225、2010
 26. Katsuyuki Kubo, H. Suzuki, Chandos Publishing, The Multi-Dimensions of Industrial Relations in the Asian Knowledge-Based Economies, 244, 2010

**【その他・政策提言等】(研究代表者のみ)
(計 8件)**

1. 宮島英昭、「企業統治改革に向けて 日本版コーポレートガバナンス・コード策定の視点」、月刊資本市場、No.352、pp.4-14、2014
2. 宮島英昭、「コーポレート・ガバナンスは何を目指すか」、経済セミナー、No.678、

- pp.47-53、2014
3. 宮島英昭、「メインバンク制の行方」、月刊金融ジャーナル、Vol.55、No.2、pp.8-13、2014
 4. Hideaki Miyajima, "20th lessons for Japan Inc.", THE DAILY YOMIURI, 2013
 5. 宮島英昭、「日本の企業統治の改革：3つの焦点」、月刊監査役、No597、pp.1-23、2012
 6. 宮島英昭、「社外取締役 義務化の是非」、日本経済新聞(経済教室) 2012/6/25
 7. 宮島英昭、「日本企業システムの進化をいかにとらえるか」、RIETI-早稲田大学G-COE 共催シンポジウム 日本の企業システムの進化：危機後の企業統治の再設計に向けて、東京會館、2011/3/7
 8. 宮島英昭、青木英孝、「上場企業の「分権化」を調査 事業組織の統治に課題」、日本経済新聞(経済教室) 2011/1/18

6. 研究組織

(1)研究代表者

宮島 英昭 (MIYAJIMA, Hideaki)
早稲田大学・商学大学院・教授
研究者番号： 60182028

(2)研究分担者

- ・広田 真一 (HIROTA, Shinichi)
早稲田大学・商学大学院・教授
研究者番号： 40238415
- ・久保 克行 (KUBO, Katsuyuki)
早稲田大学・商学大学院・教授
研究者番号： 20323892
- ・蟻川 靖浩 (ARIKAWA, Yasuhiro)
早稲田大学・商学大学院・准教授
研究者番号： 90308156
- ・青木 英孝 (AOKI, Hidetaka)
中央大学・総合政策学部・准教授
研究者番号： 90318759
- ・齋藤 卓爾 (SAITO, Takuji)
慶応義塾大学・経営管理研究科・准教授
研究者番号： 60454469

(3)連携研究者

なし

(4)研究協力者

- ・新田 敬祐 (NITTA, Keisuke)
- ・中村 政男 (NAKAMURA, Masao)
- ・河村 耕平 (KAWAMURA, Kohei)
- ・牛島 辰男 (USHIJIMA, Tatsuo)
- ・河西 卓弥 (KAWANISHI, Takuya)
- ・保田 隆明 (HODA, Takaaki)
- ・片倉 陽子 (KATAKURA, Yoko)
- ・小川 亮 (OGAWA, Ryo)
- ・Julian FRANKS
- ・Colin MAYER
- ・Gregory JACKSON
- ・Yishay YAFEH
- ・Gael IMAD' EDDINE
- ・Rague RAU